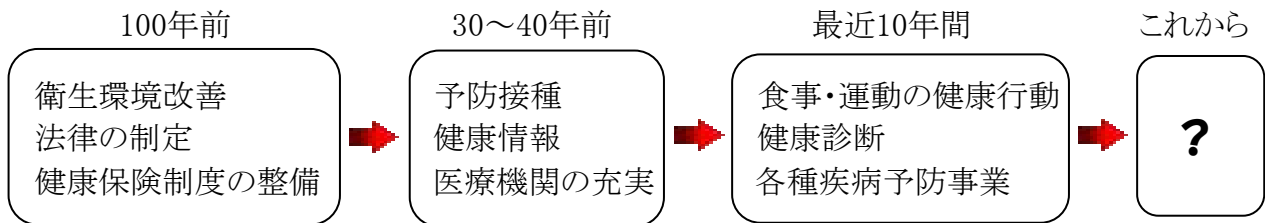


健康学習研修会 in 新潟

テーマ：行動変容につながるコミュニケーションのステップ

健康事業のキーポイントは、時代と共に変化する。



「？」は、「つながり」「コミュニケーション」「健康設計」です。健康生活には、病気予防・治療に加え、元気づくりに向けた「つながり」、「コミュニケーション」が重要な時代になりました。健康設計のためのヘルスコミュニケーションが人を健康に導きます。保健医療従事者に必要な発想、そしてヘルスコミュニケーションスキルを今回学んでいただきます。

- 日 時: 平成26年7月27日(日)
10:00~16:00(9:30~受付)
- 会 場: 新潟ユニゾンプラザ2F 女性団体交流室2
新潟市中央区上所2-2-2
Tel: 025-285-6610(新潟県女性財団)
- 受講料: 12,000円(健康学習学会会員9,000円)



《JR新潟駅よりタクシーで約8分》



講師：石川 雄一（日本ヘルスサイエンスセンター代表・医師）

略歴：

広島県出身。昭和53年、自治医科大学卒業後、病院・保健所で僻地医療に従事。ハーバード大学で行動科学・医学教育を研究し、独自の健康学習理論を確立する。メンタル・タフネス研究会委員（元自治省）、生涯生活設計プログラムモデルガイドブック等に関する研究会（総務省）、医療関係者審議会専門委員、医師国家試験委員（厚生労働省）などを務める。現在、日本ヘルスサイエンスセンター及び株式会社ヘルストラスト代表取締役。健康学習学会名誉会長。自治医科大学非常勤講師。医学の枠を超えた健康を目指し、全国各地で講演会活動を行いながら「自分らしい人生を過ごすための総合的な人間の健康」の啓発と普及につとめる。

平成26年度 健康学習研修会新潟会場プログラム

- 開催日時 平成26年7月27日（日）
- 開催場所 新潟ユニゾンプラザ2F 女性団体交流室2
- プログラム

【午前の部】

9:30~10:00	受付
	ネームプレートをお受け取り下さい。
10:00~12:00	「つながる」をキーワードに
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 健診データを他人事から自分事につなげるには 2. 人と人がつながるコミュニケーション法とは 3. 自分の目指す健康生活につなげる健康設計法
12:00~13:00	昼食（当日別料金 ※参加申込時に予約が必要です）

【午後の部】

13:00~16:00	継続的行動変容に必要なヘルスコミュニケーション法
	<p>（メタボ・メンタルをテーマ）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 頭でわかるだけでなく、心に気づきをもたらすコミュニケーション 2. 気づきから行動変容、そして習慣化に到るコミュニケーション 3. 対象を引きつける集団対象の健康学習のシナリオ作成法

【新潟会場申込書】（7/27）

※ご記入は明瞭にお願い致します。

FAX送信先：03-3409-4075

フリガナ 氏名	会員の有無		（ 会員 ・ 非会員 ）
	会員番号		C - -
フリガナ 勤務先	職 種		（経験 年）
	所 属		
勤務先住所	〒		
TEL	（ ）	FAX	（ ）
昼食予約	（ 要 ・ 不要 ）		
	<p>申込書に必要事項をご記入の上、FAX送信により7月17日迄にお申込み下さい。申込書送付と同時に受講料を当センター指定の口座に新潟会費とご記入の上お振込み下さい。尚、キャンセルは開催日の10日前までとさせていただきます、それ以降は受講料のご返金をいたしませんので予めご了承下さい。また、当日受付を円滑に進めるためにも事前のお振込みをお願い申し上げます。</p>		
振込先	<p>■郵便振替 加入者名:(有)日本ヘルスサイエンスセンター 口座番号：00130-7-79098 ■ゆうちょ銀行 店名:〇一九店 当座0079098 名義:(有)日本ヘルスサイエンスセンター</p>		